

司 会 ①二見兄 ②当麻哲兄 ③中村勝兄

奏 楽

祈 禱 ①三畑兄

②山口兄

賛 美 聖歌500番 (いつしみ深き)
(あなたは愛されるため生まれた)

3つの愛

聖 書 ① ルカによる福音書15章25～32節

②③ テモテへの第二の手紙4章1～8節

音 楽 アサリオン

証 詞 ① 斎藤泰子姉

メッセージ ① 「いのちを引き裂いて」 坪井永城副牧師

②③ 「楷書の演技と崩しの演技」 大川従道牧師
かいしよ

賛 美 「カルバリー山の十字架(399番)」(東京伝道の為・献金)

頌 栄 「ハレルヤ・アーメン」

祝 禱

【大和ニュース】

- ・ 受洗おめでとう！ ①渡邊國男兄(アブラハム会) ②渡邊厚子姉(ドルカス会)
- ・ 本日より3回シリーズで「入門講座」が開かれます。受洗希望者と転入会希望者は必修です。無料。2階レインボールームにて。講師は菅原先生。楽しいです！
- ・ 本日、ヨシユア会、映画研究会『ファイアーストーム』1時半。(解説は森屋師)
- ・ 今週も祈禱会を大切に！ 聖餐式は最大の努力をもってお受けしましょう。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は佐々木補教師。
- ・ NEW 週末礼拝は、土曜夕方6時～7時。説教は坪井副牧師。
- * 「グラハム大会一年前祈禱会」は、金曜夜7時。渋谷教会。説教はウィル・グラハム師。
- * 来週は「子供祝福式」、各礼拝後。7歳以下の子どもたちのためです。
- * グローバル・リーダーシップ・サミットのお申込みは、受付で。詳細はプリントを。
- * Tガーデンに新しい遊具が入りました。12才以下。

「主の目はあまねく全地を行きめぐり、
自分に向かって心を全うする者のために力をあらわされる。」
(歴代志下十六の九a)

石の枕

今年から、11月1日が「古典の日」になったそうだ。学生時代、こてんこてんにやられた人は多いだろう。古典の教師が悪かった？と教師のせいにしてある私にとって、いまだに乗り切れない分野である。それでも、牧師の教養として古典を読む努力をしているのは、健気(けなげ)である？！

そこで先日発行された齋藤孝著『古典力』(岩波新書)を少し紹介したい。古典は、玄米やするめに似ている。かめばかむほど味が出る。味わうには、しっかりアゴを使ってかまなければならない。それがめんどうだと感じれば、どんどんやわらかい食べもの(読みもの)へと流れていく。すると、いつそうかむ力は弱くなり、アゴも小さくなっていく。これが進めば、離乳食のようなやさしい文章しか受けつけなくなる。(大川注・ヘブル書5の12～14)

古典を読むと、本を読みまく「読むアゴ」が鍛えらえる。少々の難解さや退屈さには耐えることができるようになる。この、アゴのトレーニングを人生のどこかの時期に行なうことで、生涯「精神の栄養」には不自由しなくなる。

読み返すごとに、以前気づけなかったところに気づく。これが古典を読む楽しさだ。くり返し読む価値のある本が古典の名にふさわしい。

(この本には、聖書の紹介もある) 本の存在感が「どれだけ引用されたか」で測られるとするなら、聖書の存在感は圧倒的だ。中略。言葉の深さと知的緊張の二点においても不世出の古典だ。

齋藤教授は少年時代、日曜学校に通われたようだ。どなたか、彼が救われるように祈り続けてほしい。彼は、私の観察では立派な教養人と思う。

*さて、古典中の古典は聖書である。英英辞典を引くとBible=The Bookとある。

読書の秋、普段よりも少し時間をかけて聖書の世界に入り込み、祈りつつ、豊かな収穫を得てほしい。ともかく開いて、そして読む。音読、黙読、感読。

生まれてこのかた、一度もクリスマスプレゼントをもらったことのないアフリカの人々にプレゼントをする運動。クツ箱に、おもちゃ、文具、ぬいぐるみ、衣類等々を入れて(送料700円を添えて)、受付にお届け下さい。詳細はプリントをよんで下さい。大川牧師は、もう2箱作りました。Do good!!

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:ヘブル1章～7章 Bコース:エレミヤ書38章～哀歌2章